

平成11年度 保育園入園申込受付

集合受付 11月26日・27日
場所 役場多目的ホール



園名	中央保育園	双葉保育園	沢海保育園	小杉保育園
所在地及び電話番号	大字横越4880 ☎385-3302	大字木津805 ☎385-3837	大字沢海6926-10 ☎385-3301	大字小杉2931-2 ☎385-3303
定員	150名	80名	40名	60名
対象幼児	3才未満児 3・4・5才児	3才未満児 3・4・5才児	3・4・5才児	3・4・5才児
保育時間	午前8時30分～午後4時 (申し出により午前7:30～午後6:00)	午前8時30分～午後4時 (申し出により午前8:30～午後5:30)	午前8時30分～午後4時 (申し出により午前8:30～午後5:30)	午前8時30分～午後4時 (申し出により午前8:30～午後5:30)
保育目標	「子どもは豊かに伸びてゆく可能性をそのうちに秘めている。その子どもが、現在を最もよく生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うことが保育の目標である。」 -保育指針より-			
保育料(1ヵ月あたり)	所得税などの状況により、17段階に分かれています。(平成10年度参考) 3才未満児 7,000～49,700円 3・4・5才児 5,000～28,400円 ※平成11年度改訂予定あり			
その他	・土曜日保育は、各園とも申し出で行っています。 ・障害児保育については、入園希望の保育園にご相談ください。(平成10年度は双葉保育園で実施)			

《入園資格》

町内に住所を有し、保護者が就労または疾病などで家庭において十分な保育が行われない幼児。

《申込に必要なもの》

1. 入園申込書
2. 保育を必要とすることを証明する書類(就労証明書、医師の診断書等)

※申込書類は、町民生活課と各保育園にあります。

《入園決定》

平成11年1月下旬に個人あてに通知します。

《集合受付》

- ▶日時 平成10年11月26日(木)、27日(金)
午前8時30分～正午
午後1時～5時

▶場所 横越町役場 多目的ホール
※現在、在園中で、引き続き入園を希望する場合は、保育園に直接、申込書を提出して下さい。

《問い合わせ》

各保育園または町民生活課社会福祉係(☎385-2111 内線133)まで。

9月資源ごみ収集実績

空きびん	6.7 t
空き缶	5.4 t
古紙	19.9 t
合計	32.0 t

11月資源ごみ収集日

地区	収集日
横越・川根谷内	10日(火)
	28日(土)
その他の地区	12日(木)
	26日(木)

ひとり親家庭 ほのぼの交流事業

一足はやい X'masパーティー

- ▶日時 第1回 12月12日(土)午後3時～
第2回 12月13日(日)午前11時～
- ▶会場 新潟県母子休養ホーム「しらゆり荘」
(南魚沼郡六日町 ☎0257-72-2090)
- ▶参加費 1人1,000円(交通費別)
- ▶申込締切 11月16日(月)
- ▶申込・問い合わせ 町民生活課 ☎385-2111

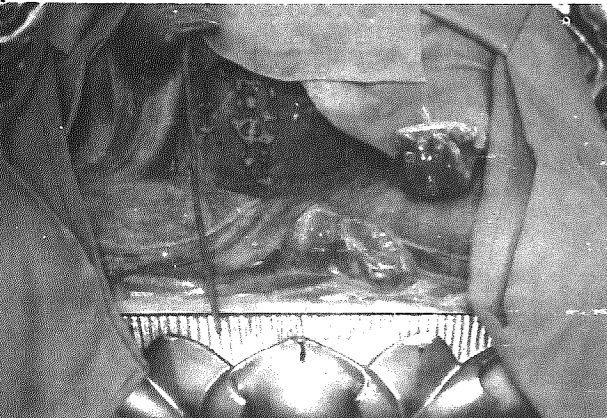
ふる里物語

町史編さんだより ④9

横越の伝説と昔ばなし

昔から語り継がれてきたふる里の物語に、「伝説」と「昔ばなし」の二種類がみられます。それらは共に、いつ、どこで、だれによって語られたものか分かりませんが、これらの話の背景には、昔の人々の心情的願ひ、いうならばふるさととの原風景ともいえるものが、そこに現れているのです。そのいくつかを紹介してみよう。

「酒屋に毎日ツケで酒を買いくる小僧がいて、一向に金を払わない。そこで主人が小僧を追いかえそうとナタを投げたら、運悪く小僧に当たった。血の跡をたどると門前の地蔵様の足から血が流れていた。それから村人は、この地蔵様を「酒呑地蔵」と呼びだした。」



写真は小杉法幢寺の酒呑地蔵の脚部。伝説どおり右足を負傷している。(中央やや右側)

小杉の法幢寺の地蔵様にまつわる由来話で、四〇〇年ほど前の話だったとのこと。「沢海藩の佐川内は横暴者。そこで家臣は彼を生き埋めにしたところ、カタツムリになって領内を荒らしてやる」と言い残

した。以来、無数のカタツムリが発生して作物を荒らしたので、村人は石祠を建てて供養した結果、被害は治まった。」

「あつたとき。年老いて追いつかれた馬が、途中で犬、猫、鶏に出会って一緒に旅を続けた。日が暮れて、山中に一軒家があったので馬の背に犬、その上に猫、さらに鶏が上って中を見ると、泥棒たちが酒盛り中。そこでヒーン、ワンワン、ニャンニャン、ケケケッ」と鳴くと泥棒たちは金とご馳走を置いて逃げ出した。馬と犬と猫と鶏は、その家で仲良く暮らした。」

横越町連合PTA主催 講演会

嶋岡健治氏(NKK新潟支社長、ミュンヘンオリンピックのバレーボールで金メダルを獲得)を講師にお招きして、講演会を開催します。参加申込みは必要ありません。当日は、スリッパ等を持参してお越し下さい。

また、車を利用される方は、中学校体育館駐車場、中学校職員駐車場、中央公民館駐車場をご利用下さい。駐車台数に限りがありますので、できるだけ相乗りをお願いします。

▼日時 十一月十七日(火)
午後七時三十分～

▼会場 横越中学校 体育館
▼問い合わせ 横越連合PTA事務局(横越中学校:教頭)まで ☎三八五二〇一三

ご厚志に感謝

新潟信用金庫様より、創立七十周年を記念し、また、地域に少しでも貢献できるように、大型テレビ一台とビデオデッキ一台が町に寄贈されました。

俳句 (公募作品 高点句)	
堀だけが残る城跡秋の蓮	草野 青踏子
いわし雲身に飾るもの妻持たず	坪谷 十九一
跡継ぎは町に嫁入り鯛雲	洪谷 実生
鯛雲棒高跳のパー高かし	小林 千恵子
胃切除の父の背たわむ秋の蓮	高橋 鴉子
また一戸離農の噂いわし雲	坪谷 十九一
追ひば翔つ雲の如くに稲雀	草野 青踏子
菩提寺は山の上なり鯛雲	佐藤 々々
鯛雲さい果ての地の旅終る	今井 夫子
接岸の島へ船笛いわし雲	村木 緋佐子